

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度第6回柿崎区地域協議会

## 2 議題(公開・非公開の別)

### (1) 協議事項 (公開)

・地域活性化の方向性の作成について

### (2) 報告事項 (公開)

・頸北地区地域協議会合同市長懇談会の概要及び市長への質問の回答について

・柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告

### (3) その他 (公開)

## 3 開催日時

令和4年8月16日(火) 午後6時から午後6時59分まで

## 4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ3階 305～307 会議室

## 5 傍聴人の数

6人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

・委員：吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、貝谷雅子、片桐宏樹、小出祥世、  
小山慶、武田正教、箕輪明男、蓑輪和彦、吉村正

・事務局：柿崎区総合事務所 新部所長、柿村次長、小林次長、滝澤産業グループ長、  
田原建設グループ長、池田市民生活・福祉グループ長、熊木地域振興班長、  
大場主査

## 8 発言の内容(要旨)

【柿村次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・岩野秀樹委員、薄波清美委員、片桐充委員、中村誠委員の欠席を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

**【吉井会長】**

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に小出祥世委員を指名。
- ・4協議事項(1)地域活性化の方向性の作成について、皆さんから色々な意見を出していただき、それをまとめていきたいと思っている。
- ・中川市長はこれを今年度中に作成してほしいとのことだが、柿崎区地域協議会としては、9月、10月、11月、12月の4か月の中でまとめたいと思っている。
- ・皆さんから意見を頂き、この方向性をどうしていくかをまとめていきたいと思うが、意見等ないか。
- ・小山委員どうか。

**【小山委員】**

- ・特に意見等ないが、皆さんとよく協議していきたい。

**【吉井会長】**

- ・9月の地域協議会のこの場で地域活性化の方向性を出していただいて、議論しても、なかなか進まないと思うため、全員から9月9日までに事務局へ出してもらい、正副会長会議の時にそれを揉むこととしたい。

**【小出委員】**

- ・AからIまでの中から1つにまとめていくという方向性か。

**【吉井会長】**

- ・そうではない。分類も事務局が考えて分類しただけであり、別に分類にはこだわらない。

**【小出委員】**

- ・9月9日に出すものとは、皆さんが出したものを読んで、もう1回作って出すということか。

【吉井会長】

- ・他に作って出すということである。

【小出委員】

- ・同じ様なものが再度出てくるということか。

【吉井会長】

- ・そうである。意見を出してもらわないことにはまとめられない。今、示してあるのは14人の中の9人の意見であり、今度は14人全員の意見を出してもらいそれをまとめたい。

【小出委員】

- ・まとめていく作業は、どの様に考えているか。

【吉井会長】

- ・これから相談したい。
- ・小出委員から意見が出た、まとめる作業はどうするか。まとめるためのいい方法はないか。

【小出委員】

- ・テクニックの問題でどうやっていくかということになると思う。何人でやるかは別としてKJ法が皆さんの意見をまとめるのにはいいと思う。

【吉井会長】

- ・KJ法であれば皆さんでできる。社会福祉協議会でやった時はそのやり方で行った。

【武田委員】

- ・要点を挙げていき、近いものをまとめていくやり方だと思う。

【小出委員】

- ・皆さんがいいと思っていることを目に見えるようにまとめていく方法である。

【武田委員】

- ・問題点を抽出する方法の関連図法、連関図法だと思う。

【小出委員】

- ・その様な、皆さんでワークショップ的に参加しながらやるというのは1回やるべきではないかと思う。

【吉井会長】

- ・他にご意見ないか。
- ・全員で集まって1回、KJ法をやりたいと思う。
- ・9月9日までに出してもらうものは出してもらい、事務局と正副会長で検討し、9月の地域協議会でこういう形でどうかというものを提案させてもらう。
- ・よろしいか。
- ・それでは、これで行きたいと思う。9月9日までに事務局に提出するのはお願いする。事務局に欠席者4人への連絡をお願いする。
- ・それでは協議事項(1)は終了する。
- ・次に報告事項(1)頸北地区地域協議会合同市長懇談会の概要及び市長への質問の回答についてということで、皆さんにはすでに配布してある回答書の中から、柿崎区に関係するものについて、事務局から回答を読み上げてもらう。

#### 【熊木班長】

- ・資料3により、1.地域活動支援事業に代わる補助制度の考えについて、2.地域自治推進プロジェクトの取り組みについて(2-1)、3.地域協議会の権限の強化と委員の選出方法について(3-1)、4.産業廃棄物広域最終処分場整備に対する市の姿勢と取り組みについて、5.中山間地での公共交通について、6.地域おこし協力隊の市街地での採用について、7.市民との対話に基づく行政の対応について、8.ふるさと納税の増額活動について、9.「地域の宝」認定制度についての質問と回答を読み上げ。

#### 【吉井会長】

- ・次に報告事項(2)柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告ということで、空き家活かそうプロジェクト会議の蓑輪委員長から報告をお願いする。

#### 【蓑輪委員】

- ・資料4により第19回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議について報告

#### 【吉井会長】

- ・質問等あるか。

(なし)

- ・続いて、みんなの保育園を考える会について、小山委員長からお願いする。

#### 【小山委員】

- ・資料5により第5回みんなの保育園を考える会について報告

**【吉井会長】**

- ・意見、質問等あるか。
- ・貝谷委員どうか。

**【貝谷委員】**

- ・早急に意見書を出すべきだと思う。

**【吉井会長】**

- ・微妙な話なので、懇談会を経て保護者の方々の意見を集約する形で進めていければと思う。
- ・他に意見、質問等あるか。  
(なし)
- ・その他に移る。今後のスケジュールについて事務局から願います。

**【熊木班長】**

- (1) 保育課との打合せの実施について説明
- (2) 地域協議会会長会議の開催について説明
- (3) 第4回地域協議会だより編集委員会の開催について説明
- (4) 第6回みんなの保育園を考える会の開催について説明
- (5) 第20回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議の開催について説明
- (6) 第7回柿崎区地域協議会の開催について説明

- ・その他ということで、議題にはないが、事務局から地域独自の予算の検討状況を説明する。地域独自の予算の制度設計については、8月8日に総務常任委員会が開催され、「住民自治・地域自治、地域協議会制度について」を議題に所管事務調査が行われた。所管事務調査の審議結果を踏まえて、必要な修正を加え、8月22日に地域協議会会長会議を開催し、地域独自の予算の概要をご説明する予定である。従って、委員の皆さんには9月開催の第7回地域協議会において、あらためて資料をお示しし、地域独自の予算の内容を説明する。

**【新部所長】**

- ・「(仮称) 地域独自の予算」の概要(案)について補足説明

**【吉井会長】**

- ・地域独自の予算については非常に満足した。

- ・令和4年度に地域協議会で検討する件については、前回の地域協議会で既に総合事務所へ依頼した。
- ・今後は令和6年度に向けた取組の検討へ向け、柿崎区地域協議会のみんなの知恵を集めて柿崎区の活性化に向けてやっていきたいと思う。
- ・事務局から配布物についての説明をお願いします。

**【熊木班長】**

- ・配布物の令和4年度（公財）新潟県女性財団 地域セミナーin 上越、大潟区地域協議会だより第51号、令和4年度新潟県原子力防災訓練の実施について説明

**【吉井会長】**

- ・その他ないか。
- ・他になければこれで終了する。

**【白井副会長】**

- ・地域協議会の閉会を宣言。  
（午後6時59分閉会）

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL：025-536-6701（直通）

E-mail：[kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。